

CASBEE® 戸建-新築

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE戸建-新築 (2010年版)

■使用評価ソフト: CASBEE_DH-NC_2010v1.2

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	城陽市富野西垣内Reco.WzeroE7/ハウス新築工事		仕様等の確定状況	建物の仕様 持ち込み家電等 外構の仕様	一部確定 仮 仮
竣工年月	2014年8月	予定	<備考>		
建設地	京都府城陽市富野西垣内33-83(地番)				
用途地域	第一種住居地域	確定			
省エネルギー-地域区分	IV				
構造・構法	木造	仮	評価の実施日	2014年9月9日	
階数	2階	仮	作成者	矢野浩司	
敷地面積	140 m ²	仮	確認日	2014年9月10日	
建築面積	75 m ²	仮	確認者	岡田八十彦	
延床面積	129 m ²	仮			
世帯人数	4	仮			



2-1 すまいの環境効率 (BEEランク&チャート)

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

戸建標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	87%
③上記+②以外の	38%
④上記+	38%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境を快適・健康・安心にする
Q1のスコア= 3.6

Q2 長く使い続ける
Q2のスコア= 4.2

Q3 まちなみ・生態系を豊かにする
Q3のスコア= 2.9

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギーと水を大切に使う
LR1のスコア= 4.0

LR2 資源を大切に使いゴミを減らす
LR2のスコア= 2.7

LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する
LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 今後のエネルギー問題・環境問題に配慮した地球と人に優しい家	その他 特に取組なし	
Q1 室内環境を快適・健康・安心にする 断熱性能は東北の次世代省エネルギー基準を上回る性能である。また空気環境に配慮し、快適で健康で省エネな暮らしができる家としている。	Q2 長く使い続ける 設計性能評価の取得を行い、特に長期優良住宅に関わる要件はすべて、最高等級を取得している。	Q3 まちなみ・生態系を豊かにする 町並み景観には配慮した。
LR1 エネルギーと水を大切に使う 節水・断熱を考慮し、環境にも住む人にも優しい住宅とした	LR2 資源を大切に使いゴミを減らす 特に取組なし	LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する 特に取組なし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (すまいの環境品質), L: Load (すまいの環境負荷), LR: Load Reduction (すまいの環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (すまいの環境効率)
 ■CASBEE全体の表記ルールに従えば、CASBEE戸建-新築の場合、BEE_H、Q_H、LR_Hなどとすべきであるが、本シート上では簡略化のためHを省略した
 ■「ライフサイクルCO₂」とは住宅の部材生産・建設から居住、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量であり、ここでは住宅の寿命年数と延床面積で除した値を示す
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q_H2、LR_H1中の住宅の寿命、省エネルギーなどの項目の評価結果から自動的に算出される(「戸建標準計算」の場合)
 ■ライフサイクルCO₂の算定条件等については、マニュアルおよび「CO₂計算」シートを参照されたい